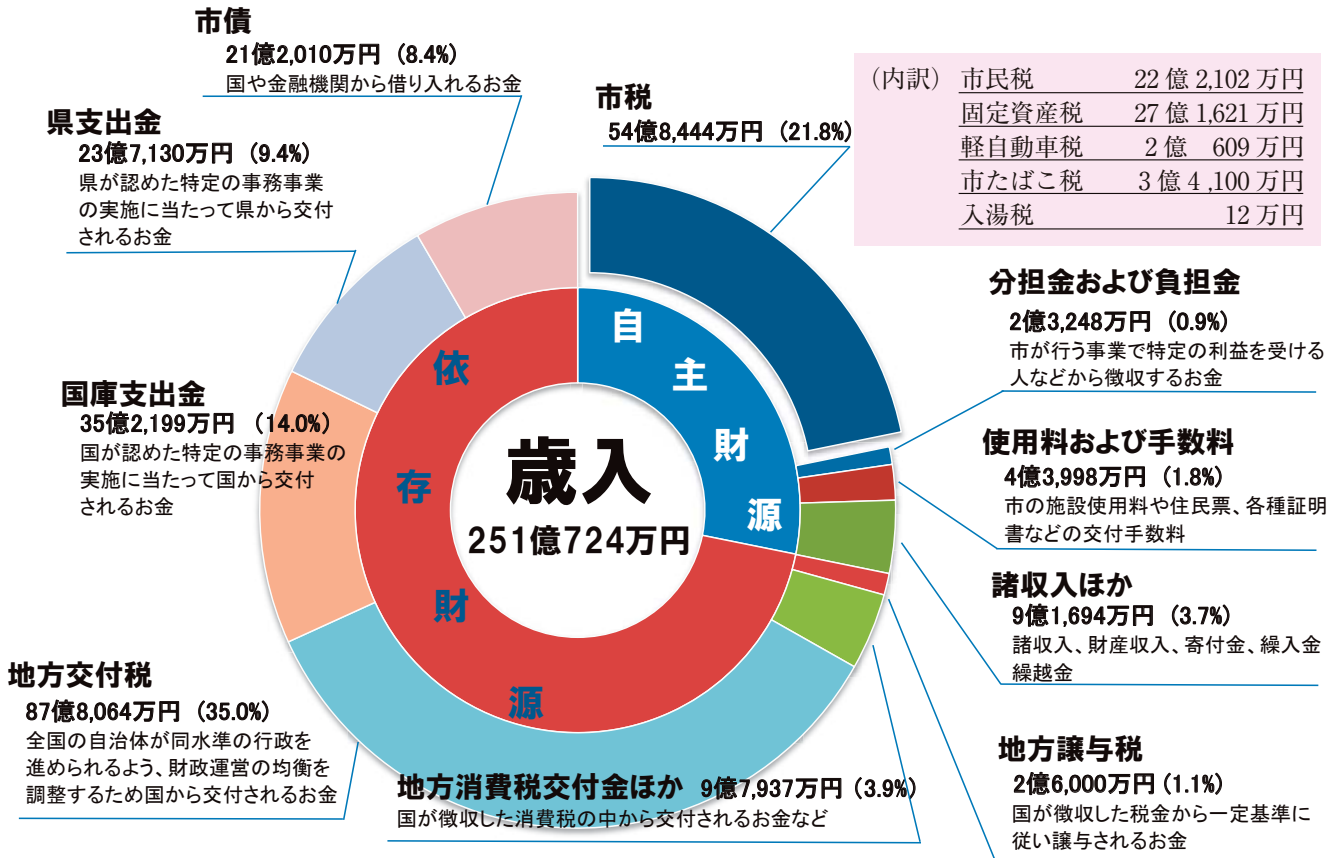


概要をお知らせします

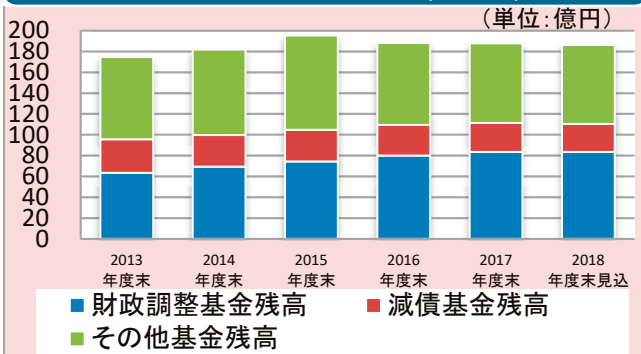
(6月補正後)

安心できる市政～

自主財源	70億7,384万円 (28.2%)
市税や使用料・手数料など、市が自主的に収入するお金	
依存財源	180億3,340万円 (71.8%)
国や県の基準に基づき、交付され割り当てられるお金	



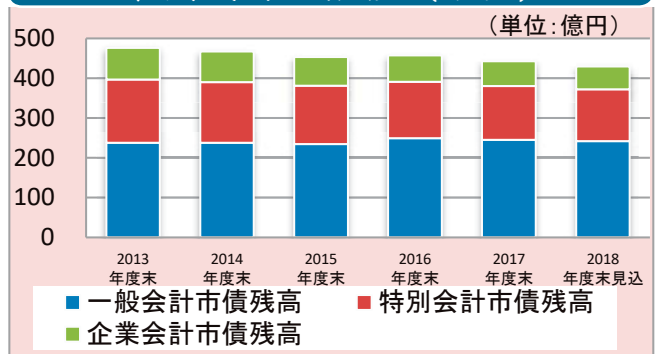
基金残高の推移 (貯金)



基金は家庭での貯金に相当するもので、特定の目的や市町村合併に伴う地方交付税の優遇措置が2016年度から段階的に縮小・廃止されていることへの対応と安定的な財政運営を確保するため、必要な積み立てを行うとともに、確実かつ効率的な運用に努めます。

基金の2018年度末での残高は、約186億円となる見込みです。

市債残高の推移 (借金)



道路や学校等を建設する場合のように、長期間にわたって多くの市民が利用することができ、多額の費用が必要なもののために、市が銀行などから調達する長期的な借入金を「市債」といいます。

市債の2018年度末での残高は、一般会計で約242億円、特別会計と企業会計を加えた全会計で約429億円となる見込みです。

2018年度 予算の

義務的経費 138億6,766万円 (55.2%)

支出することが制度的に義務付けられている経費

任意的経費 112億3,958万円 (44.8%)

政策判断によって見直しが柔軟にできる経費

一般会計 現予算

～明るくまっすぐな

今年度は4月に市長選挙が予定されていたため、当初予算は骨格予算として編成されていました。

そのため、今年度の予算の概要については、選挙後の6月補正予算に計上された事業などを含めてお知らせします。

教育費
23億9,854万円 (9.5%)
幼稚園や小中学校、社会教育、芸術文化、スポーツの振興など

消防費
9億4,276万円 (3.7%)
消防署・消防団の管理運営、消防施設の整備など

土木費
19億4,741万円 (7.8%)
道路や橋、公園、住宅整備など

商工費
3億6,954万円 (1.5%)
商工業や観光の振興、企業誘致など

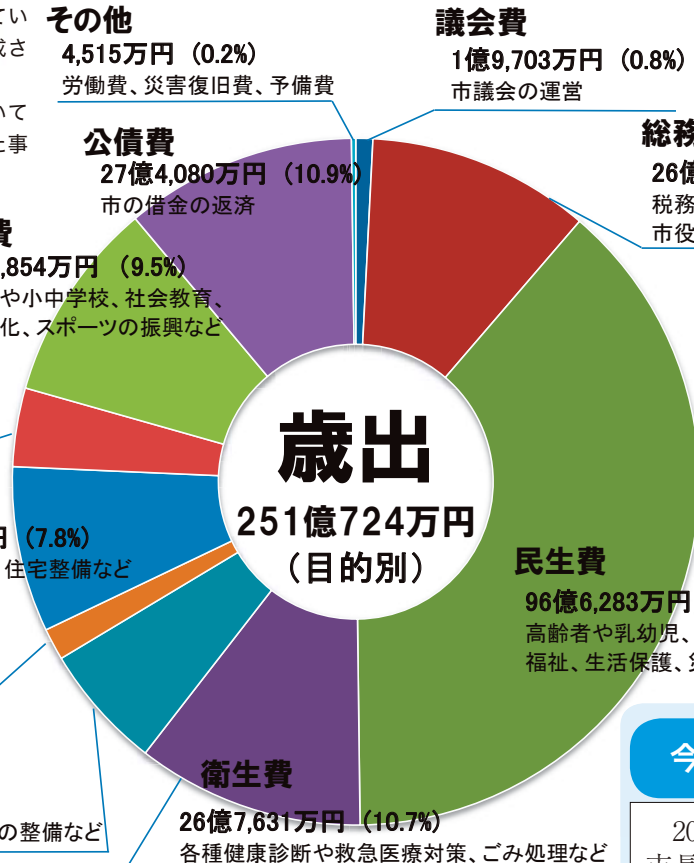
農林水産業費
14億9,347万円 (5.9%)
農林水産業の振興、農道・林道・漁港の整備など

その他
4,515万円 (0.2%)
労働費、災害復旧費、予備費

公債費
27億4,080万円 (10.9%)
市の借金の返済

議会費
1億9,703万円 (0.8%)
市議会の運営

総務費
26億3,340万円 (10.5%)
税務、戸籍、選挙などの事務や市役所の管理など



今年度予算の特徴

2018年度の当初予算は市長の任期満了に伴う市長選挙実施予定であったため「※骨格予算」として予算編成しました。市長選挙後、政策的な判断が必要となる新規施策等を中心に「※肉付け予算」を編成することになりました。

※骨格予算とは市長選挙時期等の関係から政策的な判断ができていく等の事由により、経常的な経費を中心として計上した予算です。

※肉付け予算とはその事由の解消後に、政策的経費や新規事業等を加える予算のことです。

特別会計

区分	予算額
国民健康保険	72億6,917万円
後期高齢者医療	6億3,882万円
介護保険	59億1,945万円
交通災害共済	1,484万円
下水道	12億4,519万円
特定環境保全公共下水道	5億407万円
農業集落排水	2億7,840万円
地方卸売市場	2,074万円
合計	158億9,068万円

企業会計

区分	予算額
水道事業会計	12億9,043万円
病院事業会計	53億4,887万円
合計	66億3,930万円

※企業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

歳入のポイント

- 地方交付税は、合併算定替え措置の段階的な削減等により、約4億2千万円(4.6%)の減
- 国庫支出金は、地域住宅支援交付金、私立保育所運営費負担金の増などにより、約2億2千万円(6.6%)の増

歳出のポイント

- 衛生費は、病院事業営業運転資金長期貸付金の減などにより、約4億2千万円(13.6%)の減
- 消防費は、はしご付消防ポンプ自動車購入事業の増などにより、約2億6千万円(38.1%)の増

※予算額の増減は、前年度当初予算と比較しています。

2018年度の主な事業

2018年度に市が実施する主な事業を紹介します。

- 1 生活環境 人と自然が将来にわたって共生するまちづくり
- 2 社会基盤 都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり
- 3 保健医療福祉 子どもから高齢者まで健やかに暮らせる支え合いのまちづくり
- 4 教育文化 郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり
- 5 産業経済 地域の資源を生かした多様な産業でつくるにぎわいあるまちづくり
- 6 住民自治 住民と行政が協働するまちづくり

1 生活環境

- 新焼却処理施設整備負担金
6億 2,375万円
- 鳥越浄水場・野田地区簡易水道連絡管整備事業
9,500万円
- 小水力発電設備整備事業
2,261万円



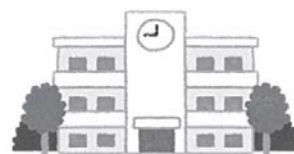
2 社会基盤

- 出水ふれあいバス運行事業
3,648万円
- 橋梁整備事業
5,830万円
- 道路維持補修事業
1億 1,000万円



4 教育文化

- 小・中学校就学援助事業
8,000万円
- かごしま国体開催事業
713万円
- 命の教育推進事業
999万円



3 保健医療福祉

- 保育所等整備事業費補助金
1億 6,824万円
- 子ども医療費助成事業
1億 7,268万円
- 給食サービス・生活支援サービス事業
720万円
- 病児・病後児保育事業
2,100万円
- 障害者地域活動支援センター事業
1,428万円
- 障害福祉サービス給付事業
11億 9,100万円
- 生活困窮者自立支援事業
442万円
- 障害児通所支援事業
2億 4,105万円



5 産業経済

- 九州オルレ出水コース春のオルレフェア等開催事業
162万円
- 観光客誘致促進事業
431万円
- 住宅建築等工事促進事業
4,500万円
- ブランド米産地確立支援事業
230万円
- 特定果樹生産拡大推進事業
90万円
- 地場産業販路拡大促進事業
435万円



6 住民自治

- ツルと歴史のまち応援基金
寄付者特産品贈呈事業
3,519万円
- 地区コミュニティ協議会育成支援事業補助金
684万円
- 農業用施設、里道等整備地域支援事業（原材料支給、建設機械借上げ支援）
480万円



6月補正予算で新たに編成した主な予算（肉付け予算）

市長選挙公約に沿って編成した主なもの

～夢と希望が持てる安心のまちづくりのための、市民の「3つの安心」の実現～

こどもの安心

地域の中で子どもを安心して産み育てられる「こどもの安心」の環境を整えます。

主な事業

- 鶴の恩返し奨学金入学一時金貸与事業 ゼロ予算
- 小・中学校校舎等劣化度調査事業 1,150万円
- 高等学校施設改修事業 1,470万円
- 障害児通所支援事業利用者負担軽減事業 300万円

★pickup

鶴の恩返し奨学金
入学一時金貸与事業

新規

ゼロ予算
これまでの月額4万円以内の例月貸与に加え、2019年度の大学等入学予定者から入学時に入学一時金(1人につき50万円以内)を貸与する制度を創設します。詳細は18ページに掲載

★pickup

障害児通所支援事業
利用者負担軽減事業

拡大

300万円
障害児が通所支援を利用する場合の利用者負担額を軽減し、保護者の経済的負担軽減を図ります。就学児も対象に追加。

いのちの安心

病気や災害、交通事故等から市民を守る「いのちの安心」のための施設等を整えます。

主な事業

- 交通安全施設整備事業 300万円
- 農道等維持補修事業 300万円
- 小・中学校AED追加設置事業 220万円
- はしご付消防ポンプ自動車購入事業 2億1,836万円

★pickup

交通安全施設
整備事業

拡大

300万円
市道における区画線・防護柵等の交通安全施設の不良箇所の補修等を行います。

★pickup

小・中学校AED
追加設置事業

新規

220万円
一定規模以上の学校について、2台目のAED設置を行うことで、児童、生徒、その他学校利用者の命を守ります。

くらしの安心

まちの活性化を図るため「くらしの安心」のまちづくりに取り組みます。

主な事業

- 有害鳥獣防除事業 2,472万円
- 漁港等施設整備事業 1億3,426万円
- 稼げる観光地づくり検討委員会負担金 400万円
- 生活支援体制整備事業 458万円

★pickup

稼げる観光地づくり
検討委員会負担金

新規

400万円
地域資源を活用して集客を図る「稼げる観光地づくり」を目指し、検討委員会を立ち上げ、観光行政の更なる推進を図ります。

★pickup

有害鳥獣防除事業

2,472万円

有害鳥獣捕獲活動を促進させる取り組みに対して助成を行うことで、有害鳥獣による農作物被害等の軽減を図ります。

第二次出水市総合計画の基本方針に基づく主なもの

《人と自然が将来にわたって共生するまちづくり》

- ・生ごみ処理機等設置報償金事業 150万円
- ・環境指導員設置事業 233万円
- ・出水浄化センター施設耐震化事業 2,300万円
- ・農業集落排水施設機能診断調査事業 1,100万円

《都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり》

- ・辺地道路整備事業 7,800万円
- ・里道等整備事業補助金 174万円
- ・都市公園遊具更新事業 1,840万円
- ・公営住宅ストック総合改善事業 8,303万円
- ・総合運動公園野球場改修事業 598万円

《子どもから高齢者まで健やかに暮らせる支え合いのまちづくり》

- ・就労準備支援事業 50万円
- ・介護サービス利用高齢障害者負担軽減事業 20万円
- ・在宅重度心身障害児家族支援事業 36万円
- ・かごしまの食育推進事業 31万円

《郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり》

- ・中学校・高等学校楽器購入事業 180万円
- ・中央図書館駐車場改修事業 650万円
- ・戦争体験談集発行事業 42万円
- ・外木場義郎氏ふるさと出水野球教室開催事業 20万円
- ・SOMPO ^{たから}ボールゲームフェスタ2018開催事業 38万円

《地域の資源を生かした多様な産業でつくるにぎわいあるまちづくり》

- ・国際姉妹都市交流事業 115万円
- ・鳥獣被害対策実践事業 1,751万円
- ・降灰地域野菜・果樹等安定対策事業 4,453万円
- ・畜産クラスター事業 2億4,810万円

《市民と行政が協働するまちづくり》

- ・防犯カメラ・防犯ネットカーテン設置事業 1,050万円
- ・会議用タブレット端末購入事業 344万円
- ・新支所庁舎整備事業 1億2,517万円